

2022

さっぽろ人形浄瑠璃芝居
あしり座公演

人形浄瑠璃



あしり座
若手会

8/27(土)
①13:30
②18:00

「しほ寿式三番叟」

「ねも音牙春白月」

「けいじ景事 団子売」

「つば壺坂観音霊験記」

「さわ沢市内より山の段」

さっぽろ
人形浄瑠璃
芝居
あしり座

8/28(日)
①10:30
②15:00

「しほ寿式三番叟」

「だて伊達娘恋緋鹿子」

「やん火の見櫓の段」

「けい傾城阿波の鳴門」

「じゆ十郎兵衛住家の段」

演 出：西川 古柳(八王子車人形西川古柳座五代目家元)
太 夫：竹本 信乃太夫(弥乃太夫会)
三味線：鶴澤 弥栄(弥乃太夫会)
出 演：さっぽろ人形浄瑠璃芝居あしり座 ほか

8/27(土)・28(日)
2022.
①13:30 / ②18:00 ①10:30 / ②15:00

札幌市教育文化会館小ホール

札幌市中央区北1条西13丁目(地下鉄東西線「西11丁目駅」1番出口から徒歩5分)

チケット料金 [一般]当日2,000円、前売1,500円
[学生]700円 [教文ホールメイト]1,300円

前売チケット取扱場所 ●教文プレイガイド(中央区北1西13) ☎011-271-3355
●道新プレイガイド <https://doshin-playguide.jp>
●やまびこ座(東区北27東15) ☎011-723-5911
●こくま座(中央区中島公園1-1) ☎011-512-6886

お電話でのチケット予約・お問い合わせ

札幌市こどもの劇場 やまびこ座 ☎011-723-5911

札幌市東区北27条東15丁目 (9:00~17:00 ※月曜定休)

主催：さっぽろ人形浄瑠璃芝居あしり座 共催：札幌市教育文化会館(札幌市芸術文化財団)、公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会
後援：北海道、北海道教育委員会、札幌市、札幌市教育委員会、北海道新聞社、朝日新聞北海道支社、毎日新聞北海道支社、読売新聞北海道支社、NHK札幌放送局、北海道放送、札幌テレビ放送、北海道文化放送、HTB北海道テレビ放送、テレビ北海道、AIR-Gエフエム北海道、FMノースウェーブ、FMアップル、三角山放送局、さっぽろ村ラジオ、さっぽろ人形浄瑠璃芝居あしり座後援会
助成：芸術文化振興基金



人形浄瑠璃

2022

さっぽろ
人形浄瑠璃芝居
あしり座公演

あしり座
若手会

8/27(土)

①13:30
②18:00

「音笏春白月 景事 団子売」

華やいだ江戸の町に屋台を担いだ夫婦連れの団子売りが通りかかります。夫は杵造、妻はお白。いつも連れだつて商いをする仲睦まじい夫婦です。二人は白と杵を持ち出して大通りで餅をつき始めます。

「お月様さえ」の素朴な手踊り、「そうだよ高砂」から明るく軽快な笑いを誘う賑やかな踊りで夫婦は今日も団子があまくできた事を喜びます。杵と臼とを夫婦になぞらえ、子孫繁栄を願った唄にあわせて、杵造とお白が軽妙な踊りで愛嬌を振りまきます。

「壺坂観音霊験記 沢市内より山の段」

相手を想う心が互いに通じ合ったとき、観音菩薩が奇跡を起こす、夫婦の愛の物語です。

盲目の沢市は、献身的で美しい女房のお里に助けられながら、慎ましく暮らしていました。沢市は毎夜、家を空けるお里にはほかの男ができたのではと疑い、なじります。お里は沢市の目が治るようにと壺坂観音にお参りを続けていたと告白します。お里の真心を知った沢市は自分を恥じ、また三年祈願しても治らない自分の目に絶望します。そうして観音参りにかこつけて谷底に身を投げます。悲観したお里も後を追って飛び込むのですが、観音の霊験で二人の命は助かり、沢市の目も開きます。

さっぽろ
人形浄瑠璃芝居
あしり座

8/28(日)

①10:30
②15:00

「伊達娘恋緋鹿子 火の見櫓の段」

お七の恋人、吉三郎は紛失した「天国の剣」を探しています。しかし、剣が見つからず、探す期日も今宵限りとなったため、切腹を決意し別れの手紙をお七に送ります。それを知ったお七は、下女のお杉の助けで剣を手に入れ、夜の町へ飛び出しました。しかし、九つの鐘が夜空に鳴り響きました。この鐘を合図に江戸の町々の木戸が閉まり、通行が禁じられます。門口にそびえる火の見櫓の太鼓を打てば、出火と思つて、木戸が開けられると思つたお七は、禁制の火の見櫓に登り、降りしきる雪の中で太鼓を打ち鳴らすのでした。

「傾城阿波の鳴門 十郎兵衛住家の段」

阿波徳島藩のお家騒動に絡み、主君の宝「国次の刀」が何者かに盗まれました。主の命を受けた十郎兵衛は刀を取り戻すために、幼い娘おつるを祖母に預け、妻お弓とともに名を変え、盗賊に身をやつして大坂(現在の大阪)に移り住んでいました。大坂の家でお弓が一人であったところ、巡礼姿の女の子が訪ねてきます。お弓は言葉を交わすうち、徳島に残してきた娘のおつるだと分かります。おつるを危険に巻き込まないために名乗らず、国元に帰るよう諭しますが、おつるが去った後に思い直し、慌てておつるの後を追うのでした。一方、お弓と別れたおつるは、偶然十郎兵衛と出会います。金に困っていた十郎兵衛は、我が子とは知らず、思わず手を掛けてしまいます。お弓から、巡礼の女の子が幼い頃に別れたきりのおつるだと聞き、亡きがらを前に十郎兵衛とお弓は悲嘆に暮れます。おつるは国次の刀を盗んだ真犯人を知らせる祖母の手紙を持っていました。十郎兵衛夫妻はその手紙を読んで、急ぎ徳島へ帰参し、無事に国次の刀を取り戻したのでした。

- 発熱や風邪症状がある場合はご来場をお控えください。
- マスクの着用、入場時の手指の消毒の徹底にご協力ください。
- ご入場の際には、万一に備え、連絡先等のご記入をお願いする場合がございます。公演関係者の中から感染者が発生した際に、保険所等の公的機関に情報を提供する場合がございますのであらかじめご了承ください。
- 感染予防のための対策については、会場である札幌市教育文化会館で定められているガイドラインに準じ、安全・安心な運営に努めてまいります。劇場の感染症対策の取り組みは、札幌市内の感染状況により変更する場合があります。最新情報は教育文化会館ホームページにてご確認ください。 <https://www.kyobun.org/>

感染症対策と
ご来場の皆様へ
ご協力をお願い

